

令和6年度 児童発達支援センター ゆう 保護者向けアンケート 結果

皆様ご協力ありがとうございました

アンケート回収 76 %

内容	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	意見をふまえた対応
1 (環境・体制整備) 子ども達の活動等のスペースが十分に確保されていますか	31		7		・いつも個別に対応してくださり、大変感謝しております。ありがとうございます。 ・通園している子供の数に対して、職員の方の人数が少ないかなと感じることがあります。 ・冬は室内暖房が効きにくくて寒い(冷たさに敏感な子どもが寒がる)。 ・冬は寒いので窓の防寒と床のカーペットなど対策していただけたら嬉しいです。 ・園庭の滑り台近くの木の根っこに足が引っかかってこけやすくない。 ・ブランコの前に柵をつくった方が、「このスペースは危ない」と、目に見えてわかりやすいのではないかと思う。 ・入口の小さな畑や、ウサギ小屋が使用されておらずもったいない(植物の水やりなど、お世話をする役割と優しい気持ちが育つ)。 ・施設が老朽化している ・施設内の衛生面は問題ないと思うのですが、長く使われている感じはしていて、少しずつリフォームしてほしいです。また子供たちの使う遊具を新しいものに変えてほしいです。 ・手洗い場が外にあるため不衛生。 ・手洗い場が少ない。 ・子どもが寒くて座り込んで動かないときがあります。	評価をいただいているところが多いですが、環境面に関してはご意見をいただいています。園舎や園庭遊具の老朽化でご不便やご心配をいただいております。毎日の療育前の清掃や職員の目視や遊具点検等を行っています。ヒヤリハットやアクシデントで挙げた事案をもとに修理及び改善をさせて頂いております。今後もお子様やご家族の方が安心して過ごせる様に環境整備をしていきます。ご提案いただいています花壇や畑等に関しても、職員間で検討していきます。狭い園庭のため工夫をしながらお子様に分かりやすい様にマットなどでの見えるかを行っています。どうすれば分かりやすくなお且つ、空間を有効に使えるかを考えていきます。ご不便をおかけします。新園舎に向けてご意見を参考にさせていただきます。暑さや寒さ対策も実施していきたいと思えます。お子様やご家族の方が過ごしやすい、楽しめる園庭作りを進めていきたいと思えます。ご提案いただきありがとうございました。また、ご家族の方とのお話に関しても、面談等のお時間を設け対応出来るように次年度に向けて時間や曜日の設定を行い対応させて頂きます。また、職員の特性理解や知識の足りなさなど今後も研修等を重ね保護者の皆様への返答に関して分かりやすくお答えできる様にしていきたいと思えます。
2 (環境・体制整備) 職員の配置数や専門性は適切ですか	29		9			
3 (環境・体制整備) 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっていますか。また、障害の特性に応じ、センターの設備等は、情報伝達等への配慮やバリアフリー化が適切になされていますか ※「わかりやすい環境」とはお子様は何をする場所か等がわかりやすく過ごせる環境の事です	32		5			
4 (環境・体制整備) 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	22	12		4		
5 (適切な支援の提供) お子様と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか ※個別支援計画書とはお子様の現在の発達や環境、生活状況を踏まえアセスメントを実施し支援の具体的内容や留意する点を記載し計画しています	37		1		・「スケジュールの導入で、1日の流れを絵カードで示してくれているので、本人の不安軽減になりありがたいです。 ・難しいかもしれませんが、主活動の種類がもう少しあると良いのかなと思えます。 ・貼っておくだけでなく、朝の荷物整理やシール貼りのあとに、本人にスケジュール説明してもらえるとありがたいです。(同伴の時は貼ってあるだけなので、同伴じゃない時に先生方がいつどうやって説明しているのかわからない)。 ・集団の中で、個人に合わせた対応をしてください、いつも感謝しております。 ・就学を考えた時にどれくらい友達と関われるかというよりどれくらい難しいのかを知るためにも交流はあってほしいです。 ・保育園や幼稚園との交流はあまり必要だと感じません。話せないし、言われたことを理解できないので、同じ年頃の子どもたちと一緒に遊ぶことはできないと思えます。少人数のごま学園が合っていると思えます。 ・支援計画書を確認してこういった取り組みをして下さるんだと認識できます。その支援計画書に沿って取り組んで下さる途中で利用者(子供)がその取り組みに対してどれくらいできているのか等	概ね評価をいただいております。ご意見をいただきました。活動内容に関しましては、児童発達支援ガイドラインの5領域に沿っての内容を毎月考えながら進めています。活動の段階付けやバリエーションなどを職員研修などで考えていきたいと思えます。お子様が安心・安全(身体的・精神的)に過ごせる環境設定や対応を常見直し再構造化をしながら対応をさせていただきます。不十分な点もあるかと思えますが、職員より分かりやすくお伝え出来るように努めて参ります。交流保育に関しましては、感染症等の観点から現在は中断させていただいております。必要性や地域の交流先とも意見交換しながら検討をしていきます。個別支援計画書に関しまして、お子様、ご家族の方のニーズを元に支援内容を具体的にお伝えしていけるように努めていきます。また、ご家族の方との面談に関しましては療育時間以外でも設定を行う事も可能ですので遠慮なくお声かけいただきお子様の現在の状況や今後の課題等を一緒に確認し考えていきたいと思えます。
6 (適切な支援の提供) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容からお子様の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	36		2			
7 (適切な支援の提供) 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	36		1	1		
8 (適切な支援の提供) 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか ※「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています	30		6	2		
9 (適切な支援の提供) 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、子ども達と活動する機会がありますか	10		1	20	7	
10 (保護者への説明等) 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	36		2		・専門性のある話も、すごく分かりやすく取り組みの意味を教えてください、本当に助かっています。 ・色々な先生が話を聞いてくださるので、本当に助かっています。ありがとうございます。	概ね評価をいただいております。ご意見をいただきました。同伴通園での取り組みなど検討し次年度以降に実施可能な内容を検討していきたいと思えます。

11	(保護者への説明等) 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	37	1			・親身なアドバイスと相談への誠実な受け答えでいつも安心してお世話になっています。 ・親子同伴通園では、我が子から目を離すことが出来ない為、保護者同士の繋がりがなかなか持てません。悩みなどを共有する意見交換会などが開催されると良いのかなと思います。 ・同伴通園を通して、保護者同士の繋がりがもてる支援はなされていないと思います。同伴中は、子どもから目が離せず(多動や衝動性のある子どもは特に)親同士の話がしたくてもできません。また、場面によっては親同士が話をしていると「子どもから目を離さないで下さい」と先生方をお願いされたらと聞いたこともあります。 ・同伴通園をするならば、親同士の繋がりの場をつくってほしいです。私は1年目、クラスの親子の名前もなかなか覚えられなかったですし、雑談もほとんどできなくて孤独な気持ちを感じることもありました。 親子分離でなくても、同じ室内で、子ども達を遊ばせながら先生方が子どもの様子を見て、親は丸くなって自己紹介や雑談、テーマに沿った話をするなど、繋がりの場ができれば、大変な同伴通園時期も、頑張れるんじゃないかなと思います。 ・先生方に、子どもの行動等の相談はしやすいけれど、園の方針(やり方)や、組織への意見などは、正直言いにくさがあり、誰に不安や不満を言ったら良いかわからず、モヤモヤしてしまいます(私自身もだし、他のお母さんとの話からも聞くことがあります)。病院玄関の意見BOXに入れると良いのかもしれませんが…。先生方の体制、特にクラスの担任がそもそも最初は3人体制だったはずが、1人病休から退職、2人体制のままになり、1人補充されるけれど、メインの先生が他のクラスへ行ったり…先生が産休になる時期やその後の体制のお知らせもこちらから聞かないとわからず、お知らせも遅かったため、子どもを預ける親は不安になります。 また口頭での説明だけなので、その日に休みだと何も知らないままです。(あとで知っても一部の情報のみ)。組織として、情報をきちんと書面で、関係する保護者全員にもれなく周知した方が良いと思います。	その時々のお子様の状況によって、不安が強いお子様などへの対応で環境設定を行っている事、安全基地である保護者様と一緒に過ごしていただく中で段階的に対応を進めさせていただいている事もあります。分かりやすい説明等が不足しておりご心配やご不安へとなってしまっていると反省しております。申し訳ありません。職員の保護者様へのお声かけのあり方などでも分かりにくい対応となっていたこと申し訳ありません。職員も一緒にお子様を対応できるようにしております。声かけがしやすい様にとしたいと思います。 一番ご意見をいただいております保護者同士の交流に関しても、お昼の食事を取っていただく時間で交流が出来ればとの思いもありお時間を取らせていただいております。また、現在は、グループ単位での学習会を実施する中で職員を中心に保護者様同士の意見交換の場なども持てる様に、昨年度からのご意見をもとに改善をすすめています。まだまだ、保護者同士の交流の場が足りていない現状を真摯に受け止め学習会や懇親会、リフレッシュタイム等を計画的に実施出来る様にとしたいと思います。ご意見ありがとうございます。 職員体制に関しましても、改善できる様に努めている現状ですが、ご家族様にご心配をおかけしている状況に申し訳ありません。児童発達支援センターの基準であります4人対1人の体制プラスの人員での担当とさせていただきます。また、グループ担当だけでなく全体でのその日のグループの出席数等を毎朝確認しながら職員の体制を組ませていただいている現状もあります。また、様々なお子様への対応が職員として出来る様にグループ担当を毎年変更していることなどもあり経験のある職員が育成のために他のグループに入る事も今後人材育成の観点から実施させていただく事があります。ご理解とご了承ください。職員の様々な理由での欠員に関しても、早くに周知できるように努めて参ります。また、部門を超えた協力体制を取ることで欠員の状況が最小限となる様に今後も努力していきます。尚、相談窓口として園長、児童発達管理責任者、こども支援部部長と対応できるようにしております。ご不安がある時にすぐに対応できるように療育場面等に顔を出し声をかけやすい体制を作るよう改善して参ります。
12	(保護者への説明等) 保護者に対して家族支援が行われていますか ※センターでは、保護者学習会、行事の開催、相談等をプログラムとして位置づけています	35	2	1			
13	(保護者への説明等) 日頃からお子様の状況を保護者と伝え合い、お子様の健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	38					
14	(保護者への説明等) 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	34	3		1		
15	(保護者への説明等) 同伴通園を通して、保護者同士のつながりが持てる支援がなされていますか	26	8	4			
16	(保護者への説明等) お子様や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子様や保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	33	5				
17	(保護者への説明等) お子様や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	34	4				
18	(保護者への説明等) 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子様や保護者に対して発信されていますか	30	5		3		
19	(保護者への説明等) 個人情報の取扱いに十分注意されていますか	35	2		1		
20	(非常時等の対応) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	34	3	1			
21	(非常時等の対応) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	35	1		2		

<p>(満足度) お子様は通園を楽しみにしていますか</p>	36	1	1	<p>・“子どもが大変お世話になり、保護者も学習の場や相談の場をいただき、個別の訓練など多職種多方面で支援していただき、本当にありがとうございます。こぐま学園で同伴通園を経験したからこそ、自分の子どもの特性が良くわかり、できた！の瞬間をたくさん一緒に経験することができました。</p> <p>ただ、構造化や、個別化対応の強化、シンボル・スケジュールの導入については、良し悪しがあるのかな、どうしても思っていました。親のすることが増えること以上に、先生方のすることが増えて、大変そうだと感じました。私は素人なので、詳しいことはわからないのですが、導入するのなら、職員数を確保しないと先生方が大変すぎるのでは？と勝手に心配しています。それができず、中途半端さや大変さが出てきてしまっている気がしました。</p> <p>クラスでの食事の時に、たまには向き合って食べるとか、活動にクッキングを入れるとか、畑作業をみんなでするとか、『楽しいね』という場面をもっと増やしても良い気がしました。</p> <p>シンボルやスケジュール、個別化をやる意義はあるとしても、それにしぼられて楽しさをなくしてしまったりは、親も先生も、子ども達もきつし続かないのではないかなあとと思います。楽しい活動、楽しい思い出、あたたかな繋がりがたくさんできたらよいなあとと思います。”</p>	<p>概ね評価をいただいております。職員のやりがいとなるお言葉をいただき感謝いたします。発達支援においてお子様ファーストでの個々の特性に合わせた支援を行う事、安心して安全な環境設定を行う上で初めてお子様の「楽しい」「分かった」が実感出来ると考えております。個々人の対応を行う事でご加速の方に、ゆとりがない印象を与えていることお子様への支援の質や量が低下している印象になっていることとのご意見をいただき真摯に受け止めて行きます。しかし、個別的支援が必要なお子様への対応は必要と考え工夫できるように検討してまいります。計画的な職員研修や人員体制を含め職員、個々人の知識や技量を高める事でお子様やご家族の方のご不安の軽減が出来る様に努めたいと思います。また、様々な行事や学習会の設定も企画していきたいと考えてまいります。療育の目的、支援の方針などをご家族の方へ年度初めに学習会の場を通して説明をし、ご家族の方の「なぜ？」「何のための対応？」と疑問になっておられることを早期に解決できる様に努めてまいります。疑問等が生じた時には、いつでもお答え対応が出来る様に努めてまいります。</p>
<p>(満足度) センターの支援に満足していますか</p>	30	6	2	<p>・“こぐま学園に通わせていただき、本当に感謝しかありません。沢山の講習会や、いつも温かく寄り添って頂き、個別、グループの先生以外の受付の方、バスの運転手さんまで、皆さん優しく見守って頂き、楽しく通わせていただいています。</p> <p>欲をいえば、小学1年生までお世話になりました。違う環境になるので、沢山ご相談したかったです。今後も卒園者の保護者も参加できるセミナーなどがあれば是非参加したいです。</p> <p>こぐま学園に通えなければ、子供も自分もきつと参っていたと思います。”</p> <p>・最初はなかなかスムーズに教室に入ることができないことが多かったのですが、最近教室にさっと入る事ができるようになりました。泣く事もなく笑顔で過ごせる時間が多くなりました。</p> <p>・子どもに合わせた細やかな対応をしていただき、同伴登園で学べたおかげで子育てに悩む中でも子どもの困りごとに寄り添い続けようことができました。就学へ向けて考えるたびに不安な気持ちになりますが、先生方が子どもを可愛がってくださる姿に励まされます。いつもありがとうございます</p> <p>・3年通っていますが登園を嫌がることは一度もないです。いつも子どもたちのことを一生懸命考えてくださってありがとうございます。</p>	